

## 第 57 回経営協議会議事録

I 日 時 平成 24 年 10 月 23 日 (火) 14 : 00~14:55  
II 会 場 筑波大学東京キャンパス文京校舎「3 階 337 会議室」及びサテライト会場：筑波キャンパス本部棟 5 階「大会議室」(茨城県つくば市天王台 1-1-1)

### III 出席者〔学外委員〕

乾正人、金澤一郎、河田悌一、岸輝雄、佐藤禎一、竹中登一、三屋裕子

### 〔学内委員〕

阿江通良、赤平昌文、鈴木久敏、辻中豊、米倉実、清水一彦、宇川彰、五十嵐徹也、東照雄

### 〔オブザーバー〕

永田学長補佐室長

坪井大学執行役員 (人文社会系長)、猿渡大学執行役員 (ビジネスサイエンス系長)、

三明大学執行役員 (数理工学系長)、高木大学執行役員 (システム情報系長)、

白岩大学執行役員 (生命環境系長)、宮本大学執行役員 (人間系長)、

中川大学執行役員 (体育系長)、玉川大学執行役員 (芸術系長)、

松本大学執行役員 (図書館情報メディア系長)

### IV 議 題

#### 〔審 議〕

(1) 第 2 期中期計画における重要財産の譲渡について ----- [審議 1 資料]

#### 〔報 告〕

(1) 平成 23 年度会計実地検査の検査報告について ----- [報告 1 資料]

(2) 平成 23 年度財務経営レポートの公表について ----- [報告 2 資料]

(3) 第 101 回教育研究評議会報告 ----- [報告 3 資料]

#### 〔その他〕

### V 議 事

#### 〔審 議〕

#### 1 第 2 期中期計画における重要財産の譲渡について

米倉副学長・理事から、審議 1 資料に基づき、第 2 期中期計画における重要財産の譲渡について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

各委員からの主な発言等は、以下のとおり (以下、○は委員の発言、△は本学側の回答)。

○ 当該世帯用宿舎は、かなり老朽化が進んでいると思われるが、例えば職員宿舎全体を考えたプランはあるのか。

△ ある程度の段階で職員宿舎全体を見直すこととしている。

○ 売却益についてはどのような費目でも使えるのか。あるいは限定使用になるような規定はあるのか。

△ 原則として、限定はされていない。例えば、研究等に使用することも可能である。

○ 現在、筑波大学の学生は、何パーセントが寮に入っているのか。

△ 筑波大学は約 4000 戸の学生宿舎が学内にある。ただ、いずれも老朽化が進んでおり、第 1 期中期計画の剰余金を目的積立金として積み立て、それを利用し、現在、第 1 期のリニューアル計画を進めている。第 1 期のリニューアル終了後も、80%近くが老朽化のままであるため、第 2 期の改修計画を立てようとしている段階である。また、1 年生と留学生の学生宿舎は希望すれば全員、入居可能である。

○ 過去に他大学では、学生紛争の関係で不法占拠等の事例が見受けられたが、リスク等についてはどのように対応しているのか。

- △ 筑波大学は学生紛争等を改善するために作られた大学であるため、宿舎に関してもあまり集会をするようなタイプの部屋がない。管理については財団法人に任せている。  
むしろ今は個別に管理する方法を徹底したがために、学生同士の交流が少なすぎるという別の問題が起こっている。留学生と日本人学生が一緒の寮に入っていないがほとんど接触がない状況を改善するため、コミュニティリーダーの設置等の施策を始めている。

〔報 告〕

1 平成 23 年度会計実地検査の検査報告について

米倉副学長・理事から、報告 1 資料に基づき平成 23 年度会計実地検査の検査報告について報告があった。

○ 不正使用等のチェック機構は、大学が行っているのか。

△ 基本的には機関経理ということで大学が経理を行い、個人が管理は行わない。

2 平成 23 年度財務経営レポートの公表について

米倉副学長・理事から、報告 2 資料に基づき、平成 23 年度財務経営レポートの公表について報告があった。

○ 素晴らしい報告書だが、人件費が 53.8%と記載されている。教育研究に従事している教職員の人件費は事業費ではないか。民間では、管理的業務の職員を人件費としている。大学全体としても、教育事業の人件費と管理的な人件費があり、事業費の方の人件費が増えることは悪いことではない。これは筑波大学だけの話ではないので、他大学と連携し、上手にアピールをされてはどうか。

○ 企業のアニュアルレポートに勝るとも劣らない素晴らしいものを作っているが、外部資金が少ない印象を受けた。産学連携の推進体制や外部資金を獲得できるような記事をもう少し増やされた方がいいのではないか。

△ 検討させていただきたい。

3 第 101 回教育研究評議会報告

清水副学長・理事から、報告 3 資料に基づき、前回の本会議以降に開催された、第 101 回の教育研究評議会の議事の概要について報告があった。

以 上